

資料 1

第 2 回富士市建設産業活性化協議会

日時：令和 5 年 12 月 20 日（水）午後 2 時 00 分から

場所：富士市役所 9 階 第 2 委員会室

次 第

- 1 挨拶
- 2 各ワーキンググループの活動報告及び今後のスケジュールについて
- 3 意見交換
- 4 閉会

資料 1 次第

資料 2 出席者名簿

資料 3 座席表

資料 4 説明資料

資料 5 参考資料（各ワーキンググループの開催概要）



第2回富士市建設産業活性化協議会

FUJI
CITY

本日説明すること

→ 1 各ワーキンググループの活動報告

2 今後のスケジュール

1 各ワーキンググループの活動報告

FUJI CITY

R5	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建設産業活性化協議会	第1回 7/26					第2回 12/20
働き方改革WG		ワーキング 計9回 137名参加		●10/19 第1回 意見収集	●11/29 第2回 協議会報告内容の確認・了承	
生産性向上WG		生産性向上に関する講習会等 計3回 44名参加		●10/5 第1回 意見収集	●11/17 第2回 報告内容の確認・了承	
広報WG		道路啓開実動訓練 54名参加 実動訓練後の意見交換 15名参加		●10/6 ●10/30 ICT施工講習会 DXセミナー	●12/1 BIM/CIM演習	
請負契約WG		請負契約制度検討委員会を4回開催 (第1回:5/29、第2回:6/26、第3回:8/3、第4回:9/8)		●10/17 第1回 意見収集 PR動画作成	●11/20 ●12/13 第2回 PR動画 意見交換	●12/1 第3回 報告内容の確認・了承
防災WG		●8/8 第1回 訓練準備	●9/1 実動訓練実施	●10/4 意見交換 訓練後、課題整理	●11/1 第2回 協議会報告内容の確認・了承	

3

FUJI CITY

1 各ワーキンググループの活動報告（働き方改革）まとめ

～今年度の活動内容～

- 10月19日（木） 第1回ワーキング開催（週休2日の推進検討、工事書類・検査の簡素化条件明示チェックリストの導入に関する意見交換）
- 11月29日（水） 第2回ワーキング開催（第2回協議会での報告内容の確認）

～来年度の活動内容（案）～

- 【NEW】富士市週休2日制工事実施要領の改正
⇒週休2日制の対象工事の条件を見直し、発注工事の増加を図る
- 【NEW】ウィークリースタンスに対する意識の徹底
⇒休日明けの書類提出を依頼しない、16時以降の打合せを行わない
- 【NEW】スムーズな工事着手を進めるための条件確認の徹底
⇒条件明示チェックリストの活用
- 富士市における技術職員のスキルアップ、契約や工事に関する情報を管理、継続していく専門セクションの必要性
⇒他のワーキングでも共通の課題となっている

4

～今年度の活動内容～

- 10月 5日（木） 第1回ワーキング開催（ICTを活用できる発注工事の現状把握、ICT機器の導入情報共有システムの稼働率の向上に関する意見交換）
- 10月 6日（金） 令和5年度 ICT施工講習会（主催：国土交通省中部地方整備局）⇒富士市 5名参加
- 10月30日（月） DXセミナー（主催：富士市、富士市建設産業活性化協議会）⇒富士市9名参加
- 11月17日（金） 第2回ワーキング開催（第2回協議会での報告内容の確認）
- 12月 1日（金） BIM/CIM演習（主催：国土交通省中部地方整備局富士砂防事務所）⇒建設業組合28名、富士市2名参加
- 業務委託におけるASPの活用、Webミーティングの実施、三次元測量等の対象事業の抽出

～来年度の活動内容（案）～

- 【NEW】 ICT機器の利用に限定した工事の試験発注
⇒試験発注導入による効果検証、富士市に合った生産性向上の検討
- 【NEW】 情報共有システム稼働率に関するアンケートの実施
⇒情報共有システムを活用していない業者に対して意見を確認し、今後に反映
- 【NEW】 同業者によるDXセミナーの開催
⇒ICTや情報共有システムを活用している業者が講師となり、未活用の業者が受講する
- 富士市における総合的にICT関連事項を管理、継続していく専門セクションの必要性
⇒他のワーキングでも共通の課題となっている

～今年度の活動内容～

- 10月17日（火） 第1回ワーキング開催
⇒建設産業の魅力・必要性を発信する積極的なPRに関する意見交換
- 11月20日（月） 第2回ワーキング開催
⇒建設産業の魅力・必要性を発信するPR動画のシナリオ案に関する意見交換
- 12月13日（水） 第3回ワーキング開催
⇒建設産業の魅力・必要性を発信するPR動画の題材に関する意見交換
⇒就活生向けの動画に関する意見交換
⇒来年度の活動内容（案）の共有
- 1月以降～ 就活生向けの動画（富士市の魅力×建設産業の魅力=就活生へ発信）の作成
- 3月以降～ 就活生向けの動画（富士市の魅力×建設産業の魅力=就活生へ発信）発信

～来年度の活動内容（案）～

- 【NEW】 建設産業の魅力・必要性を発信するPR動画の作成
⇒小学校単位の市内26地区において、代表的な建設関連のトリビア動画を作成し発信
⇒1か月に1本程度の発信を予定（6月頃～）
- 【NEW】 出前講座等の実施
⇒市内の小・中学校を対象に、建設産業の魅力・必要性を伝える出前講座等の実施（詳細は要検討）
⇒同時に上記動画のPR
- 【NEW】 リーフレット・ポスターの作成
⇒建設産業の魅力・必要性をPRするリーフレット・ポスターの作成

請負契約ワーキングの取扱い

～業者の意見～ (意見交換会・ヒアリング)

- 小規模工事の適用について、金額の見直しを検討して欲しい。
- 受注する会社の実績や地域性なども考慮して欲しい。
- 利益が上がらない工事が多い。
- 優良認定を受けているが、入札件数が少ないため、メリットが感じられない。
- 一般競争入札が増えたため、地元地区以外の会社の進出が活発になり、仕事が取りにくくなつた。
- 各地区に分かれた指名競争入札があった方が良い。
- スライド条項が適用されないと、利益が上がらない。

～今年度の請負契約制度 検討委員会での報告事項～

- 週休2日制工事の発注件数の拡大
～富士市週休2日制工事実施要領の改正～
- 工事発注の平準化
- 建設関連業務委託の平準化

～来年度の請負契約制度 検討委員会での検討事項(案)～

- 総合評価の評価点における地域貢献活動重視の加点等の検討
- 発注ロットに関する検討（「機械設備工事」の1本発注）

～今年度の活動内容～

- 8月 8日（火） 第1回ワーキング開催（富士市道路啓開行動マニュアル、道路啓開実動訓練意見交換）
- 9月 1日（金） 道路啓開実動訓練
⇒富士市：建設総務課、道路整備課、道路維持課、建築土地対策課、西消防署
富士市建設業組合 54名参加
- 10月 4日（水） 意見交換
⇒富士市建設総務課、道路維持課、富士市建設業組合 15名参加
- 11月 1日（水） 第2回ワーキング開催（第2回協議会での報告内容の確認）

～来年度の活動内容（案）～

- 官民が連携した防災訓練の継続実施
⇒訓練を繰り返し行い、災害時における実効性の向上を図る。
- 通信途絶時の連絡体制の検討
- 防災訓練等参加者へのインセンティブの検討
⇒請負契約ワーキングにて整理
- 【NEW】現実に則した防災体制の検討
⇒インフラ施設復旧に関する優先順位の整理
⇒災害時における官民の連絡担当者と連絡体制等の確認する場を設け、顔の見える関係を築く。

本日説明すること

1 各ワーキンググループの活動報告

2 今後のスケジュール

9

2 今後のスケジュール

～進めていくための留意点～

- 建設業界団体の声を広く反映できるようなワーキングメンバーを再検討する。
- 継続して取り組んでいくための仕組みづくりを行う。
- 富士市主導ではなく、官民連携をさらに強化していく。

R6	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建設産業活性化協議会									
働き方改革WG									
生産性向上WG									
広報WG									
請負契約制度検討委員会									
防災WG									
<p style="text-align: center;">(請負契約制度検討委員会委員を含む)</p> <p style="text-align: center;">各ワーキングメンバーの選出</p>									
<p>第1回</p> <p>今年度の活動方針の確認</p>									
<p>適正な工期の確保、検査の簡素化 等</p> <p>● ウィークリースタンスに対する意識の徹底、スムーズな工事着手を進めるための条件確認の徹底 等</p> <p>● 情報共有システム稼働率に関するアンケートの実施、同業者によるDXセミナーの開催 等</p> <p>● PR動画の作成、出前講座の実施、リーフレット・ポスターの作成 等</p> <p>● 建設業界団体の声を反映した検討</p> <p>● 官民が連携した防災訓練の継続実施、通信途絶時の連絡体制の検討 等</p>									
<p>第2回</p> <p>各WGでの検討結果を報告</p>									